

【第3回 オレンジミーティング】

～四国ダービーの動員報告と交通対策の成果について～

会議録

2009.9.17

第3回オレンジミーティング 会議録

日時：2009年9月17日（木）19:00～21:00

会場：松山市総合コミュニティセンター 2F 第1会議室

<式次第>

- ①四国ダービーのご報告とお礼のご挨拶
- ②四国ダービーのご報告（観客内訳/イベント施策/etc）
- ③四国ダービーの交通対策の報告
- ④グループ討議：四国ダービーのスタジアム雰囲気をもとに今後のスタジアム盛り上げについて
：交通対策に関するアイデア
- ⑤グループ発表と、それに対する討議
- ⑥総括

<出席者>

■愛媛FCサポーター 14名

■愛媛FC（4名）

ゼネラルマネージャー（GM） 佐伯 真道

事務局長 小玉 桂造

運営担当 石田 靖典

マーケティンググループ 石川 雄一

① GM佐伯より、四国ダービーのご報告とお礼のご挨拶

皆様、今回で3回目のオレンジミーティングにご参加頂きありがとうございます。本日は、スタジアムの盛り上げ方と交通対策について掘り下げて話をさせて頂ければと思います。それから大変お騒がせしております、望月監督の解任とイビツァ・バルバリッチ監督の就任についてもここで少しお話をさせていただきます。色々なご意見、ご指摘等頂いておりますが、クラブとして5年間お世話になった監督、Jリーグに昇格させてもらった方とつらい別れをする事になりましたが、望月監督との5年間は私含めスタッフ一同忘れておりません。望月監督のファンの皆様に不快な思いをさせて申し訳ありませんが、クラブ発展のため、本人とも話しての結論ですのでご了承とご了解を頂ければと思います。それでは、本日の本題に移ります。皆さんのおかげで1万人を達成できました四国ダービーの詳細を小玉より発表させていただきます。

② 事務局長小玉より、「四国ダービーのご報告（観客内訳/イベント施策/etc）」

それでは、こちらの書面にてご報告させていただきます。

私もJ開幕以来の観客数1万人越えに集計の時は手も震えてしまいました。動員の内訳とその他ダービーのご報告です。

（P6資料①の音読）

③ 運営担当石田よりダービーの交通対策についてご報告

9月13日の交通アクセス状況について概算ではございますが、こちらの資料をもとにご報告さ

せて頂きます。

(P7資料②の音読)

佐伯：こちらの資料はあくまでも現場にいた業者やアルバイトさんからの情報でございます。ここからは、実際に来られていた皆様のご意見を伺いながら検証していきたいと思っております。それから、これは補足ですが今回も非常にバスの利用率が少ないということが挙げられます。今回の1万人規模での動員に対しては1000人くらいの方には利用して頂きたいとのご指摘もバス運行会社様より頂いております。価格の値下げに関しても弊社がバスを借り上げて運行するしか手段がないというところまで来ております。こうした事を踏まえながらご意見のある方いらっしゃいますか？

サポーターA：試合後の周辺道路の状況ですが、これは試合内容にも被って来るところもあると思っております。今回のダービーの内容ですと早めに帰る方もいらっしゃったと思っておりますので分散できたのではないかと思います。お客さんが残りやすい試合状況も今後考えながら運営をして頂きたいと思っております。

佐伯：了解致しました。

サポーターB：お誘いチケットの件ですが、こちらは着券率でいうとどの位ですか？

小玉：70%位です。

サポーターB：周辺道路の状況に関してですが、33号線から来られた方が園内の駐車場が満車になった時にどういった形でお知らせしていましたか？

石田：今回は園内の駐車率が90%を超えたあたりから、重信大橋のあたりから東側へ廻って下さいという案内は出しておりました。

サポーターC：案内が分かりづらく東側へ抜けられずにまっすぐ進んでしまった方もいらっしゃったのでは？

石田：2か所でやっていたのですが、全てのお客様に対して対応は出来ませんでした。

サポーターD：私は16:20発の臨時バスで行きましたが、途中松山IC付近の高速の渋滞以外は気になりませんでした。試合後も渋滞など気にならずに帰られました。事務局の方がおっしゃるようにバスが一番確実だと思います。あとはやはりバスの運賃などはネックだとは思いますが、とても快適でした。

サポーターE：試合開始時間が今回この季節にしては遅かったが理由を教えてください。

佐伯：基本的に我々は試合開始時間を決めることはできません。それはスカイパーフェクトTVの放映権の関係です。ただ希望は出せます。季節的にはデイゲームが良いと思っておりましたが、陸上さんとの併用もあり、19:00キックオフとなりました。

サポーターE：今回は日曜日のナイターでしたが、これが土曜日の夕方に終る試合だとまた事情が変わってくると思います。

佐伯：昼間のゲームは動物園さんの動員とも被ってきます。以前、弊社と動物園併せて1万人規模で園内にお客さんが入った時にものすごい渋滞になりました。それも考えて今回キックオフの時間を遅らせました。

サポーターE：もう少し開始時間が早ければもっと動員を上積みできたとも思います。もう1つは今回のダービーの対応をいつでも出来るようにして常に大規模での動員と対策が行き届いている状態にしておいてほしいです。

サポーターF：私は生涯学習センターに停めましたが、特に問題なく停める事が出来ました。試合後も何の問題もなく家まで帰ることが出来ました。全体的な事についてですが、3箇所設置した臨時駐車場への誘導方法はどのようにしていましたか？

石田：誘導方法ですが、警備員が無線をつけて対応しましたが、結論を言いますと平均的に3つの

臨時駐車場を埋めていくのではなく、1か所から順番に埋めていくのが重要だと思いました。結局、誘導する方もされる側も混乱を招いてしまったと思います。

サポーターG：広島だったと思いますが、公園内の駐車場に停めている車をバスより後に出させるためにイベントをして車で来たサポーターを会場周辺に留めておく事をやっています。バスが車より先に出る事で利用促進を図る事が出来るのでは？

佐伯：やり方を真似することは出来ます。広島も愛媛も同じようなスタジアムの作りですので。少し調べてみます。

サポーターH：すでにバス利用されている方の事を先に考えるよりもどうすれば公共交通機関を利用する方が増えるかを考えるべきだと思います。

サポーターI：それに付随してですが、JRや松山市駅に連結できるような地域に、どのくらいのお客様が住んでらっしゃるのかという事も考えるべきだと思います。バスは結局JR・市駅からの出発です。

サポーターJ：私は自動2輪車で行きましたが駐輪場として使用していた補助競技場の横のスペースに車が停まっていた。それはなぜですか？

石田：駐輪場はナイターの時は15：00からしか貸し切りが出来ません。他の競技との兼ね合いもあるのでそれまでに止められてしまったらスペースは狭くなってしまいます。

佐伯：先ほどのIさんのご意見に関してですが、スタジアムから10K圏内のエリアには非常に多くのファンクラブ・シーズンシートご購入者が点在しておられます。J1のビッククラブでさえこの圏内の方が大半で幣クラブでは鷹の子町、水泥町の方が特に多いです。こういったことを踏まえながら、どうすればバス利用を促進できるか、そしてスタジアムの盛り上げ方について議論を行っていきたいと思います。

④ **グループ討議**

※ 今回も3グループに分かれて行いました。公共交通機関の利用を促進させるにはどうすればいいのか、また、来て頂いた方に満足して頂ける様なスタジアムの盛り上げ方について様々な議論をして頂きました。下記は、討議後に発表して頂いた内容です。

⑤ **グループ発表とそれに対する討議**

グループA (発表)

※運行ルートの方や利用の際のメリットについて着目して討議して頂きました。

■バス利用のメリットを打ち出す。

→往復券という形で値下げを行う。

→バス利用者だけの限定プレゼントをお渡し

→スタンプカードの発行

■復路のバス停を「いよ立花駅」に増設

→平日の昼間終わりの際に、お客様にスムーズにお帰り頂く。

■エミフルMASAKI、東温市見奈良のクールスモール発のバスを出す。

→フジ様などとタイアップして行う事でお互いにWIN・WINの関係を保ちながら促進させる。

グループB (発表)

※この前の討議でも意見が出ましたが、今まで乗らなかった方や、乗りたくても乗れなかった方向け

に何が出来るかが重要だと捉え、アイデアを立案して頂きました。

■新しいルートで無料のバスを出す

→東温市、伊予市・松前方面、市内中心部の3ルートで運行し、事前にサポーターなどと協力して告知活動も行う。

■新しいメリットを作る

→選手のインタビューなどバスでしか手にできない付加価値を作る。

※とにかく、潜在的なファン層を増やす施策を積極的に打ち出す。

グループC (発表)

※バスの利用促進を促す討議を行いました。交通対策やバス利用促進に労力をかけすぎるのではなく、スタジアムの盛り上げ方などに力を入れることが重要との結論に至り、スタジアムの盛り上げ方に関して重きをおいて討議を行いました。下記は、その盛り上げ方について出たご意見です。

■1試合のみ1万人ではなく、平均して5000~6000人程の動員を目指す。

→終わってしまった事だが、四国ダービーで来た初観戦の方々に次節の試合のチケットを安く提供するなどすれば良かった。

■今シーズンのポスターに関して

→新規顧客を取り込むという意味では、ああいったデザインでは難しいのではないかと。スタジアム内でスナップ写真などを取り、ポスターとして街に掲示する。愛媛FCに興味のない方が見て、「かっこいい」「おしゃれた」といった印象を持ってもらうことが重要

→試合毎の小さなポスターだが、九州のクラブや関東のクラブなどでひとまとめにし、そこに関連するようなコピーなどをぶつけた方が良い。

■来年行われるワールドカップを利用して興味の無い層を取り込む施策を打つ

⑥総括

愛媛FC佐伯：本日もご参加頂き、誠にありがとうございました。今回も皆様のご意見をお聞かせ頂き、クラブとしても非常に参考になりました。次回は広報に関するテーマで討議を行います。各メディアの方々にゲストとしてお越し頂いて意見を聞き、また今シーズンのポスターに関しては様々なご意見もある方と思いますが、これに関してもご意見をお聞かせ頂けたらと思います。ゲストを呼ぶ関係で次回の日程はまだ決定しておりません。決まり次第、Web等でご報告させていただきますので皆様是非ご参加頂ければと思います。本日はご参加ありがとうございました。

■四国ダービーのご報告（観客内訳／イベント施策／etc）

①観客数：12,851人

<主な内訳>

- ・マッチエリア松山広域：3300人
- ・スタッフ、役員、スポンサー：3200人
- ・サッカー協会：800人
- ・サポートSHOP：250人
- ・お誘いチケット：550人
- ・他団体：700人
- ・当日券：500人
- ・前売り：1000人
- ・その他、年間シート、スポンサーチケット、バリューパック etc

②スタジアムイベントの振り返り

- ・6市町による夜市イベント、物産展、お楽しみ抽選会

⇒非常に好評価でした。オ～レカフェエリアでは座席数も増やして対応しました。

- ・応援ハリセンのプレゼント

⇒サポーター、Jリーグからも高い評価を得ました。

- ・コリオグラフィー（ガンジシルーによる盛り上げ）

⇒試合前の全員で行うイベントとして非常に良かったと思います。しかし、そのタイミングで入場されている方がまだ大勢いらっしゃったのでそこは今後の課題です。

- ・B席応援企画盛り上げ

⇒ダービーの時も評価が高かったので今後も続けていきたいと思っています。

③問題点

- ・交通対策

⇒詳細は運営石田よりご報告させていただきますが、うまくいった部分、ご迷惑おかけした部分が出て来ております。

- ・スタジアムゲートでの導線の問題

⇒やはりピークが19時頃になり、待機列の部分も含め今後の課題としたいと思っています。陸上競技との併用となってしまったので開場時間をどうしても早める事が出来なかったのはご理解頂きたいと思っています。

- ・座席への誘導の部分

⇒特に、メインゲートでのお客様の誘導は課題が浮き彫りになりました。ご迷惑をおかけした方々には改めてお詫び申し上げます。

四国ダービー交通アクセス状況について

公式入場者数 12,851 人

1 交通手段別の来場状況

【内訳】

- ・ 臨時バス（直行臨時バス）
 - 往路：約 279 人（伊予鉄バス大型 3 台、J R 四国バス中型 2 台）
 - 復路：約 270 人（伊予鉄バス大型 4 台、J R 四国バス中型 2 台）
- ・ 園内駐車場（約 2,000 台） 約 6,000 人
- ・ 近隣駐車場（約 1,000 台） 約 3,000 人
- ・ 貸切バス（ツアーバスなど約 10 台） 約 500 人
- ・ 自転車、単車、徒歩、送迎、その他 約 3,500 人

※駐車場は 1 台あたり 3 人乗車で推計

2 駐車場の使用状況

(1) 園内駐車場

約 2,000 台（18：20 満車）

(2) 近隣駐車場

約 1,000 台

生涯学習センター 約 550 台（18：30 でほぼ満車状態）

愛媛銀行グラウンド 約 250 台（18：30 満車）

元東雲グラウンド 約 150 台（18：30 以降、徐々に入り始める）

3 無料シャトルバスの状況

- ・ 試合前：3 台で各 6 往復ほど 約 450 人を輸送
スタジアム上まで輸送した車輛、東駐車場付近まで輸送した車輛などさまざまであった
- ・ 試合後：3 台で各 4 往復ほど 約 300 人を輸送
- ・ 渋滞にまきこまれる事なく運行はスムーズに行うことができ、特に大きな問題はなかった

4 周辺道路の状況

(1) 試合前

- ・ 各交差点に警備員、及びスタッフを配置し、早めの誘導を行った為、周辺道路では特に目立った渋滞はなし
- ・ 18 時以降、運動公園の東西のゲート付近では、渋滞あり。臨時駐車場案内チラシ配布要員、警備員を配置していたが、半分以上が無視をし、通り抜けや進入しようとする車輛あり。
- ・ (2) 試合後
- ・ 公園内駐車車輛の退園時には渋滞が起こったものの、特に目立った渋滞などの報告はなし（各駐車場に分散されていた事が考えられる）

5 今後の問題点・課題

- ・ 臨時駐車場への円滑な誘導方法を再検討
- ・ 公共交通機関の利用促進を継続させる